

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2025年6月20日

【四半期会計期間】 第118期第2四半期（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）

【会社名】 理研計器株式会社

【英訳名】 RIKEN KEIKI CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 松本 哲哉

【本店の所在の場所】 東京都板橋区小豆沢二丁目7番6号

【電話番号】 03(3966)1121（代表）

【事務連絡者氏名】 管理本部経理部長 前田 卓郎

【最寄りの連絡場所】 東京都板橋区小豆沢二丁目7番6号

【電話番号】 03(3966)1128

【事務連絡者氏名】 管理本部経理部長 前田 卓郎

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2023年11月9日に提出いたしました第118期第2四半期（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) キャッシュ・フローの状況

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次		第117期 第2四半期 連結累計期間	第118期 第2四半期 連結累計期間	第117期
会計期間		自2022年4月1日 至2022年9月30日	自2023年4月1日 至2023年9月30日	自2022年4月1日 至2023年3月31日
売上高	(千円)	22,404,903	22,675,492	45,004,807
経常利益	(千円)	6,633,665	6,456,486	11,944,056
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(千円)	4,546,213	4,548,355	8,670,194
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	5,610,074	6,403,518	9,778,333
純資産額	(千円)	60,133,627	68,867,108	63,383,634
総資産額	(千円)	73,952,930	85,284,703	79,746,745
1株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)	195.29	195.33	372.41
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	-	-	-
自己資本比率	(%)	81.3	80.7	79.5
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	353,330	505,885	4,572,711
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	81,690	878,881	648,024
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	2,965,090	1,378,012	4,255,291
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	16,002,371	17,901,670	18,913,037

回次		第117期 第2四半期 連結会計期間	第118期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自2022年7月1日 至2022年9月30日	自2023年7月1日 至2023年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	84.38	86.52

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次		第117期 第2四半期 連結累計期間	第118期 第2四半期 連結累計期間	第117期
会計期間		自2022年4月1日 至2022年9月30日	自2023年4月1日 至2023年9月30日	自2022年4月1日 至2023年3月31日
売上高	(千円)	22,404,903	22,675,492	45,004,807
経常利益	(千円)	6,633,665	6,456,486	11,944,056
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(千円)	4,546,213	4,548,355	8,670,194
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	5,610,074	6,403,518	9,778,333
純資産額	(千円)	60,133,627	68,867,108	63,383,634
総資産額	(千円)	73,952,930	85,284,703	79,746,745
1株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)	195.29	195.33	372.41
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	-	-	-
自己資本比率	(%)	81.3	80.7	79.5
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	227,929	655,083	5,189,499
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	81,690	878,881	648,024
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	2,965,090	1,378,012	4,255,291
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	16,002,371	17,901,670	18,913,037

回次		第117期 第2四半期 連結会計期間	第118期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自2022年7月1日 至2022年9月30日	自2023年7月1日 至2023年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	84.38	86.52

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第2【事業の状況】

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して10億1千1百万円減少し、179億1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を64億5千6百万円、減価償却費を8億6千5百万円計上した一方で、棚卸資産の増加額が32億9千9百万円であったこと及び法人税等の支払額が17億7千4百万円であったこと等により、営業活動の結果獲得した資金は5億5百万円(前年同四半期は3億5千3百万円の使用)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入10億4千7百万円、有価証券の償還による収入5億円及び定期預金の払戻による収入3億9千8百万円があった一方で、定期預金の預入による支出8億4千1百万円、有価証券の取得による支出7億7千4百万円、投資有価証券の取得による支出6億4百万円及び有形固定資産の取得による支出3億4千2百万円があったこと等により、8億7千8百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が7億9千7百万円の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額9億2千9百万円があったこと等により、13億7千8百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が15億8千7百万円の減少となりました。

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して10億1千1百万円減少し、179億1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を64億5千6百万円、減価償却費を8億6千5百万円計上した一方で、棚卸資産の増加額が32億9千9百万円であったこと及び法人税等の支払額が17億7千4百万円であったこと等により、営業活動の結果獲得した資金は6億5千5百万円(前年同四半期は2億2千7百万円の獲得)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入10億4千7百万円、有価証券の償還による収入5億円及び定期預金の払戻による収入3億9千8百万円があった一方で、定期預金の預入による支出8億4千1百万円、有価証券の取得による支出7億7千4百万円、投資有価証券の取得による支出6億4百万円及び有形固定資産の取得による支出3億4千2百万円があったこと等により、8億7千8百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が7億9千7百万円の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額9億2千9百万円があったこと等により、13億7千8百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が15億8千7百万円の減少となりました。

第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,427,394	6,456,370
減価償却費	852,809	865,973
のれん償却額	90,484	90,712
減損損失	26,160	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	629	419
賞与引当金の増減額(は減少)	375,391	4,629
製品保証引当金の増減額(は減少)	13,347	3,531
退職給付に係る資産の増減額(は増加)	37,867	30,685
受注損失引当金の増減額(は減少)	7,023	134,432
受取利息及び受取配当金	93,181	121,885
受取保険金	8,237	30,876
支払利息	22,126	20,877
為替差損益(は益)	767,688	384,827
固定資産売却損益(は益)	1,417	116
固定資産除却損	0	561
固定資産処分損益(は益)	102,000	-
売上債権の増減額(は増加)	1,964,992	915,152
棚卸資産の増減額(は増加)	2,162,407	3,299,212
仕入債務の増減額(は減少)	842,025	233,848
未払消費税等の増減額(は減少)	470,044	92,362
有価証券売却損益(は益)	1,703	161,488
有価証券評価損益(は益)	243,299	241,654
投資有価証券評価損益(は益)	79,528	-
その他	492,011	739,737
小計	1,371,925	2,032,426
利息及び配当金の受取額	94,450	123,426
利息の支払額	22,126	20,877
保険金の受取額	19,135	145,418
法人税等の支払額	1,816,714	1,774,507
営業活動によるキャッシュ・フロー	353,330	505,885

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	792,292	774,407
有価証券の売却による収入	263,399	1,047,744
有価証券の償還による収入	1,049,050	500,000
定期預金の預入による支出	414,000	841,700
定期預金の払戻による収入	414,000	398,700
有形固定資産の取得による支出	363,014	342,035
有形固定資産の売却による収入	8,869	24,799
有形固定資産の除却による支出	102,000	-
無形固定資産の取得による支出	36,170	323,412
投資有価証券の取得による支出	109,531	604,883
貸付金の回収による収入	-	36,313
投資活動によるキャッシュ・フロー	81,690	878,881
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	194,120	194,120
ファイナンス・リース債務の返済による支出	229,860	253,570
自己株式の純増減額(は増加)	349	694
配当金の支払額	906,169	929,627
非支配株主への配当金の支払額	25,701	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	1,608,888	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,965,090	1,378,012
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,174,065	739,641
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,226,046	1,011,366
現金及び現金同等物の期首残高	17,989,503	18,913,037
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	238,914	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 16,002,371	1 17,901,670

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,427,394	6,456,370
減価償却費	852,809	865,973
のれん償却額	90,484	90,712
減損損失	26,160	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	629	419
賞与引当金の増減額(は減少)	375,391	4,629
製品保証引当金の増減額(は減少)	13,347	3,531
退職給付に係る資産の増減額(は増加)	37,867	30,685
受注損失引当金の増減額(は減少)	7,023	134,432
受取利息及び受取配当金	93,181	121,885
受取保険金	8,237	30,876
支払利息	22,126	20,877
為替差損益(は益)	186,428	235,630
固定資産売却損益(は益)	1,417	116
固定資産除却損	0	561
固定資産処分損益(は益)	102,000	-
売上債権の増減額(は増加)	1,964,992	915,152
棚卸資産の増減額(は増加)	2,162,407	3,299,212
仕入債務の増減額(は減少)	842,025	233,848
未払消費税等の増減額(は減少)	470,044	92,362
有価証券売却損益(は益)	1,703	161,488
有価証券評価損益(は益)	243,299	241,654
投資有価証券評価損益(は益)	79,528	-
その他	492,011	739,737
小計	1,953,185	2,181,623
利息及び配当金の受取額	94,450	123,426
利息の支払額	22,126	20,877
保険金の受取額	19,135	145,418
法人税等の支払額	1,816,714	1,774,507
営業活動によるキャッシュ・フロー	227,929	655,083

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	792,292	774,407
有価証券の売却による収入	263,399	1,047,744
有価証券の償還による収入	1,049,050	500,000
定期預金の預入による支出	414,000	841,700
定期預金の払戻による収入	414,000	398,700
有形固定資産の取得による支出	363,014	342,035
有形固定資産の売却による収入	8,869	24,799
有形固定資産の除却による支出	102,000	-
無形固定資産の取得による支出	36,170	323,412
投資有価証券の取得による支出	109,531	604,883
貸付金の回収による収入	-	36,313
投資活動によるキャッシュ・フロー	81,690	878,881
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	194,120	194,120
ファイナンス・リース債務の返済による支出	229,860	253,570
自己株式の純増減額(は増加)	349	694
配当金の支払額	906,169	929,627
非支配株主への配当金の支払額	25,701	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	1,608,888	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,965,090	1,378,012
現金及び現金同等物に係る換算差額	592,805	590,444
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,226,046	1,011,366
現金及び現金同等物の期首残高	17,989,503	18,913,037
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	238,914	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 16,002,371	1 17,901,670